

※申告の内容について、虚偽又は不正が判明した場合は、「社会福祉士及び介護福祉士法」の定めにより社会福祉士登録の取り消しをうけます。受講中判明した場合は受講決定取消となり、履修・出席科目は全て無効となります。

別紙 2 医療機関職員用

この用紙の各欄に記入するときは、
黒ボールペンを使用してください
(消せるペンは不可)

実務経験（見込）証明書（個票）

(西暦) 年 月 日

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 中央福祉学院長 様

施設・機関の 所在地及び名称	〒								
代表者氏名 (役職・氏名)	証明印								
電話番号									

次の者は、以下のとおり当医療機関において、下記の

相談援助の業務に

従事した

従事する見込みである

ことを証明します。

ふりがな			生	年	月	日
氏名			西暦	年	月	日生
医療機関の名称						
医療機関種類	<input type="checkbox"/> 病院		<input type="checkbox"/> 診療所			
職種	いずれかに✓をつけてください。					
	<input type="checkbox"/>	1	5	2	1	相談員（アからエまでのすべての相談援助業務を行っている職員）
		ア	患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助			
		イ	患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助			
		ウ	患者の社会復帰に係る相談援助			
		エ	以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動			
	<input type="checkbox"/>	1	5	2	2	退院後生活環境相談員
従業期間	(西暦) 年 月 日から					
	(西暦) 年 月 日まで					
雇用形態 (いずれかに✓をつける)	<input type="checkbox"/> 非常勤職員					
	<input type="checkbox"/> 非常勤職員 非常勤職員の場合「別紙2-2」の 非常勤就労時間証明書が必要です。					

- (注) 1. 職種については、21～43ページを参照のうえ、該当する職種を正確に記載してください。
2. 証明内容を訂正する場合は二重線で消し、代表者の職印（証明印）で訂正印を押してください。
修正液を使用した訂正や訂正印がない場合は、証明書として無効ですので注意してください。
3. 複数の施設・機関での経験を証明する場合は本証明書（個票）は施設・機関ごとに作成ください。
4. 社会福祉主事通信課程修了または短期大学等卒業後の相談援助業務を記入します。
主事課程修了前、短期大学等卒業前の経験はカウントできません。